

図書館の民間委託中止を 中庭次男議員



水戸市は行革の一歩として、市内6カ所ある市立図書館の管理運営を民間委託しようとしています。

経費削減が優先され

サービス低下招く

中庭議員は代表質問で、民間委託の中止を主張し、①図書館が営利目的となり経費削減が優先される、②5年ごとの業者選定では図書館業務の専門性が継続できない、③貸出履歴や個人情報が委託業者に提供されるなどの問題点を指摘して、直営維持を求めました。本多教育長は「個人情報の問題については



重く受け止め、対応に努める」と答弁しました。他県では、大手ブックストア「ツタヤ」系列会社に委託している自治体がありますが、営利目的の図書館になってしまっています。

その他質問項目

- 福島原発汚染水対策の強化を国に求めよう
- 東海第二原発の再稼働に市長が反対を
- 消費税8%への増税中止を
- 就学援助の充実と、市営住宅家賃減免の改善について
- 市税徴収で強権的な差し押さえはやめよ

開放学級6年生までに

江尻かな議員

江尻議員は一般質問で、共働き世帯の子どもが利用する水戸市開放学級（学童保育）の充実を求めました。

夏・冬・春休みは

4年生まで利用可能に

水戸市は小学3年生までを対象としています。江尻議員はこれまで「6年生まで拡大を」と求め、今年から長期休みに限って4年生まで利用できるようになりました。

教育次長は「開放学



▲開放学級ですすみます

級の児童数は2100人いる。6年生までの拡大には実施場所の確保が困難となるが、民間学童クラブの拡充も視野に入れて、対象学年を検討していく」と答弁しました。

障がい児保育の充実を

江尻議員は、発達障害や自閉症、ダウン症、肢体不自由児など困難を抱える子どもの保育の受け入れ施設が足りないと指摘。水戸市酒門町にある「あゆみ園」や、障害児を受け入れる保育所への補助拡充を求めました。

教育次長は「集団保育が可能な限り、できるだけ保育所に受け入れている。昨年度は市立保育所で11人、民間保育園で5人受け入れた」と答えました。



水戸市役所 建て替え基本計画にご意見を

床面積3倍、4つのレイアウト案

現在地に建て替えられる新庁舎は、床面積をこれまでの3倍（3万1500m²）にする計画です。また、別々にあった水道部や消防本部も新庁舎に集約し、市民会館は移転する方針です。

日本共産党市議団は、消防本部は消防署と一緒に整備すべきだと主張してきました。

30年度完成、事業費151億円

平成26～27年度に旧庁舎解体と新庁舎の設置、28～29年度に建設工事、30年度に新庁舎の建設費用はA案で151億円です。

日本共産党市議団は特別委員会で、市民が使いやすいサービス窓口やバリアフリーの整備、耐震性や防災対策の強化を求めました。

今後も、事業費を適正にチェックするとともに、「市民が使いやすい庁舎・市民に開かれた議会」の建設をめざします。

計画に市民の意見を反映させよう

基本計画に対する市民意見募集（パブリックコメント／10月16日～11月14日）に積極的にご意見をお寄せ下さい。

新清掃工場建設は住民合意で 田中まさき議員

住民への情報提供と説明に努める

田中議員は一般質問で、常澄地区下入野町（茨城町との境界）に市が計画する新清掃工場（平成30年度完成）について質問しました。

田中議員は、①ゴミ収集車の運行ルートともなる吉田小・酒門小・大場小などの通学路の安全対策の実施。②建設は住民合意が重要な意見が出された。どのように対応するのか。③焼却炉の煙突高は59mだが住宅地が高く実質30mとなる。さらに高く見直さないのか。④周辺の環境対策について質問しました。

通学路の安全対策を

田中議員は、①ゴミ収集車の運行ルートともなる吉田小・酒門小・大場小などの通学路の安全対策の実施。②建設は住民合意が重要な意見が出された。どのように対応するのか。③焼却炉の煙突高は59mだが住宅地が高く実質30mとなる。さらに高く見直さないのか。④周辺の環境対策について質問しました。